

科目名称	診療関連技術Ⅱ（治療に関する技術）	学年学期	単位数	時間数
		2 学年前期		30
担当教員	川崎由希 村上あゆみ 林厚子 山本はるこ	授業に関わる 実務経験	☒ 有（ 看護師 ） ☐ 無	

【1】授業概要

診療の補助における看護師の役割を理解したうえで、安全な与薬、輸血、経管栄養・中心静脈栄養法、電法、浣腸、導尿に関する基礎的知識、看護師の役割及び技術について学ぶ。

【2】学習目標

1. 与薬の目的と看護師の役割を理解する。
2. 経口与薬、座薬挿入などの注射以外の予約の援助について理解する。
3. 皮下注射、筋肉内注射、静脈内注射、点滴静脈内注射の基礎的知識と技術を習得できる。
4. 輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱いについて理解できる。
5. 輸血に関する基礎的知識を習得できる。
6. 栄養補給法の基礎的知識と看護、および経腸栄養法を・中心静脈栄養法の援助時の基礎的知識を習得できる。
7. 電法に関する基礎的知識・技術を習得できる。
8. 浣腸・導尿の目的・原則を理解し、安全安楽な援助技術を習得できる。

【3】ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳および権利を尊重した多様な価値観をもつ人間の理解
- ☒ 3. 看護の基礎的知識・技術・態度の修得
- ☒ 4. 科学的根拠に基づいた看護援助の実施
- ☐ 5. 多職種との連携・協働
- ☐ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☐ 7. 看護専門職としての主体的な学びの継続

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	与薬の援助の基礎知識と看護師の役割	講義
2	皮下・筋肉内注射の基礎知識	講義
3	皮下・筋肉内注射の実際1	学内演習
4	皮下・筋肉内注射の実際2	学内演習
5	静脈内・点滴静脈注射・輸液ポンプ・シリンジポンプの基礎知識	講義
6	静脈内注射・点滴静脈内注射・輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱いの実際1	学内演習
7	静脈内注射・点滴静脈内注射・輸液ポンプ・シリンジポンプの取扱いの実際2	学内演習
8	輸血	講義
9	経管栄養法	講義
10	中心静脈栄養法	講義
11	電法の基礎知識	講義
12	浣腸の基礎知識	講義
13	浣腸の実際	学内演習
14	導尿の基礎知識	講義
15	導尿の実際	学内演習

【5】評価方法

1. 筆記試験

【6】教科書

千葉 京子 他著「看護学入門6 基礎看護Ⅰ《基礎看護技術》」メヂカルフレンド社 2021 年
看護技術ベーシック 第2版 サイオ出版 2017 年

【7】参考書

【8】受講生へのメッセージ